記者発表

平成22年6月30日
北上川ダム統合管理事務所

四十四田ダムで発生したコイの へい死に関する情報(第1報)

四十四田ダムでは6月24日に実施したダム湖内の巡視の際に、**コイ及びフナ**などの**へい死**が確認されました。

へい死の原因調査のため、岩手県内水面水産技術センター職員と現地の状況確認及びコイの一部を採取して検査を実施しております。

四十四田ダムでは、**監視体制を強化**し、**ダム湖内の巡視**を行うとともに、**へい死した魚の回収**を行っております。

へい死したコイ等見つけましたらご連絡をお願いします。

これまでの状況：

○平成22年6月24日14時50分頃、四十四田ダム湖内を巡視中に体長30～40cmのコイ及びフナがへい死(目視では、約50匹)しているのを確認。

○翌25日朝から四十四田ダム職員及び岩手県内水面水産技術センター職員と現地の状況を確認し、県内水面水産技術センターでコイ３検体を持ち帰り検査を行う。

○県内水面水産技術センターの検査結果により、専門機関による検査が必要であると判断されたことから、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所において、確定診断を実施中。　今週中には、判明の予定。

当面の対応：

○引き続き、ダム湖内の監視強化を行います。

○魚のへい死体については、岩手県農林水産部水産振興課の指導のもと、処理します。

○独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所での確定診断の結果が分かり次第、情報提供を予定しております。

お願い：

○ダム湖内で魚のへい死を発見した場合は、下記の問い合せ先もしくは、岩手県農林水産部水産振興課（TEL０１９－６２９－５８１８）へ情報提供をお願いします。
また、へい死した魚は、絶対にダム湖外への持ち出しは行わないようお願いします。





6月24日に確認したコイやフナのへい死の状況





6月29日に確認したコイやフナのへい死の状況

北上川ダム統合管理事務所ホームページ http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/

※発表記者会： 岩手県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 北上川ダム統合管理事務所 副　所　長　鈴木弘二 管理第二課長　藤原　巌 盛岡市下厨川字四十四田1 TEL 019-643-7972